

## 【ニュースリリース】

2021年2月16日

報道関係者各位

～コロナ禍で創業60年の老舗管工事会社が後継者不在で事業承継～  
M&A総合研究所を介して東海管工株式会社と株式会社イシイ設備工業のM&Aが7ヶ月で成約

株式会社M&A総合研究所(<https://masouken.com/>) (本社:東京都品川区、代表取締役 CEO:佐上 峻作、以下「当社」) は、を建設業界において成約したM&A事例として東海管工株式会社(譲渡企業、以下、東海管工)と株式会社イシイ設備工業(譲受企業、以下、イシイ設備工業)の事例を公開いたしました。

URL: <https://masouken.com/interviews/4>



### ■背景

近年、国内では後継者不足により廃業に追い込まれる企業が多く存在し、雇用の喪失や将来的なGDPの減少などが社会的な課題となっています。またこうした問題は、新型コロナの影響で更に加速しています。

特に土木工事業や管工事業などの建設業界では、オリンピック・パラリンピック開催に伴う建設ラッシュをはじめ、大規模なインフラ整備などを控えて建設需要が高まった一方で、新型コロナの影響で現在では工事の延期や中止が相次ぐなど、中小企業をはじめとして工事の先行きが見通しにくく、雇用の確保などの経営判断が難しい状況が続いています。

### ■今回の成約について

そのような中で今回、M&A総合研究所を通じて、東海管工とイシイ設備工業のM&Aが成約いたしました。

東海管工は空調・冷暖房、給排水・衛生設備工事などを手がける創業60年の老舗管工事業者で、後継者不在に悩んだ3代目の代表者である岩島氏が、従業員が安心して働ける環境の確保を目指して企業の譲渡を検討。岩島氏自らWebを通じてM&Aについて調べ、成約スピードの早さ、さらに完全成功報酬型の報酬体系に好感を持ち当社へ相談いただきました。



<東海管工 岩島様>

イシイ設備工業は群馬県を中心に事業展開されている管工事業者です。建設需要の高まりを受け、現在の事業エリアの拡大を目指して同業界の企業で業歴が長く、従業員の勤続年数も長い信頼のある企業の譲受を検討されていました。

今回のM&Aの成約によって、東海管工は新たにイシイ設備工業のグループに入ることによって後継者不在の問題を解消し、今後の従業員の安定した雇用を確保しました。またイシイ設備工業は経営資源を拡充することで、現在手がけている事業エリアを拡大することが可能になり、さらなる事業の発展が期待されます。



<イシイ設備工業 石井様>

#### 【譲渡企業】

会社名:東海管工株式会社

事業内容:給排水衛生設備工事/空調換気設備工事/その他設備工事に付帯する各種工事

本社:東京都品川区南品川3丁目6番12号

代表者:取締役社長 岩島 俊夫

#### 【譲受企業】

会社名:株式会社イシイ設備工業

事業内容: 空気調和・冷暖房設備/給排水・衛生・換気設備工事/省エネ・リニューアル工事/その他建築附帯設備 企画設計・施工

本社:群馬県高崎市浜尻町560番地1

代表者:代表取締役社長 石井幹男

#### 【株式会社M&A総合研究所について】

会社名:株式会社M&A総合研究所

事業内容:M&A仲介事業

本社:東京都千代田区丸の内1-8-1 丸の内トラストタワーN館 17階

代表者:代表取締役社長 佐上 峻作

URL:<https://masouken.com/>

#### <本件のお問い合わせ>

M&A 総合研究所 PR 事務局(スキュー内)

担当:北出・宮島

TEL:03-6450-5457 Mail:masouken\_pr@skewinc.co.jp